



Newspaper in Education



職員から紙幣の教え方を
学ぶ生徒たち—吉田町の
焼津信用金庫吉田支店

プロの心構え実感

働くことへの理解を深めてもらおうと、吉田町立吉田中は21日までの3日間、町内を中心に延べ85事業所で職業体験学習を行った。2年生約300人が、仕事のやりがいや社会人としてのマナーを学んだ。



吉田中が職業体験

焼津信用金庫吉田支店では、女子生徒5人が参加。同支店の職員は「時と場所、場合をわきまえた服装や髪形が求められる」「地域社会の繁栄に貢献するという社会的使

命を負う」などと社会人と学生の違いなどを説明し、「仕事に対してプロ意識を持つ」と心構えを紹介した。また生徒たちは窓口業務を見学したり、紙幣の偽造防止技術なども学んだ。
大石佳奈さん(14)は「どんな大変な状況でもプロとして、いつも笑顔で仕事をしているのはすごいと思った」と感想を話した。

2013年11月22日朝刊 中部版

① 職業体験学習で何を学びましたか。記事から2つ書きましょう。

()

()

② 焼津信用金庫で教えられた、社会人と学生の違いは何ですか。

()

()

③ 参加した中学2年生、大石さんはどんな感想をもちましたか。

()

年 組 名前

(小学校高学年、中学生 総合)